2023年12月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月30日

上場会社名	株式会社アイ・エス・ビー		上場取引所　東
コード番号	9702　　ＵＲＬ　https://www.isb.co.jp/		
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）若尾　一史	
問合せ先責任者	（役職名）取締役管理本部長	（氏名）竹田　陽一	ＴＥＬ　03-3490-1761
四半期報告書提出予定日	2023年11月14日	配当支払開始予定日　―	

四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無　　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2023年12月期第３四半期の連結業績（2023年１月１日～2023年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第３四半期	24,073	12.4	2,093	21.5	2,143	21.7	1,241	18.3
2022年12月期第３四半期	21,426	12.0	1,722	29.5	1,762	28.0	1,049	33.9

（注）包括利益　2023年12月期第３四半期　1,345百万円（24.4%）　2022年12月期第３四半期　1,082百万円（35.8%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第３四半期	108.90	―
2022年12月期第３四半期	92.28	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第３四半期	17,189	11,607	67.5
2022年12月期	16,458	10,682	64.9

（参考）自己資本　2023年12月期第３四半期　11,607百万円　2022年12月期　10,682百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	―	0.00	―	40.00	40.00
2023年12月期	―	0.00	―		
2023年12月期（予想）				42.00	42.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2023年12月期の連結業績予想（2023年１月１日～2023年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	7.1	2,600	12.1	2,645	10.2	1,590	11.7	139.61

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期３Ｑ	11,417,900株	2022年12月期	11,388,716株
②　期末自己株式数	2023年12月期３Ｑ	112株	2022年12月期	112株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期３Ｑ	11,405,281株	2022年12月期３Ｑ	11,377,932株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、第３四半期決算短信（添付資料）３ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 8
（セグメント情報等） …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第３四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の5類移行後、個人消費やインバウンド需要は回復基調で推移しており、社会経済活動は一段と正常化が進んでおります。

一方、世界的な金融引き締めや、中国経済の先行き懸念、資源価格の高騰等により、景気の先行きは依然として不透明な状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、「顧客開拓、有望分野の拡大」、「ソリューション事業の創出」、「グループ経営強化」の３つの重点戦略に取り組み、持続的な成長と企業価値の向上に努めてまいりました。

その結果、当第３四半期連結累計期間の業績は、売上高240億73百万円（前年同四半期比12.4%増）、営業利益20億93百万円（同21.5%増）、経常利益21億43百万円（同21.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益12億41百万円（同18.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

（情報サービス事業）

「モビリティソリューション」の携帯端末は、前年並みに推移いたしました。車載はEV系やメーター系を中心に伸長し、売上高は前年同四半期に比べ増加いたしました。「ビジネスインダストリーソリューション」の業務系はインボイス制度対応、組込みはAV機器等の受注が堅調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ増加いたしました。「エンタープライズソリューション」の金融は、主要顧客からの受注が計画以上に推移し、インフラは半導体不足緩和を受け、受注が計画通りに推移しており、売上高は前年同四半期に比べ増加いたしました。「プロダクトソリューション」のMDM事業は、利用者の増加により堅調に推移し、売上高は前年同四半期に比べ増加いたしました。

利益面に関しましては、売上高の増加により調達コスト上昇、営業活動の拡大や人材投資に掛かる販売費及び一般管理費の増加を吸収し、セグメント利益は前年同四半期に比べ増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は203億97百万円（前年同四半期比10.7%増）、セグメント利益は14億57百万円（同8.5%増）となりました。

（セキュリティシステム事業）

セキュリティシステム事業は、第３四半期に入っても、上期に続き既設物件のリニューアル需要を計画以上に取り込めたこと、リカーリングビジネスも概ね計画通りに契約残高を増やせたこと等により、第３四半期累計期間を通して全般好調に推移し、売上高は、前年同四半期を大きく上回りました。第４四半期以降の受注残も例年を上回って推移しており、当面の業績も底堅く推移すると予想しています。

利益面に関しましては、売上高の増加により、仕入れ価格の上昇を吸収したことに加え、リカーリングビジネスが堅調に推移し、セグメント利益は前年同四半期に比べ大きく増加いたしました。

以上の結果、当事業における売上高は36億76百万円（前年同四半期比22.2%増）、セグメント利益は５億76百万円（同54.7%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末において、資産は、171億89百万円と前連結会計年度末より７億30百万円増加いたしました。これは主として現金及び預金や受取手形、売掛金及び契約資産、投資有価証券等の増加額が、のれん等の減少額を上回ったことによるものであります。

負債は、55億81百万円と前連結会計年度末より１億93百万円減少いたしました。これは主として支払手形及び買掛金や未払金、未払法人税等の減少額が賞与引当金や契約負債等の増加額を上回ったことによるものであります。

純資産は、116億７百万円と前連結会計年度末より９億24百万円増加いたしました。これは主として利益剰余金の増加によるものであります。

なお、自己資本比率は 67.5%と2.6ポイント増加いたしました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2023年４月28日に公表いたしました、2023年12月期の通期連結業績予想より変更はありません。

今後、公表すべき事実が生じた場合には、すみやかにお知らせいたします。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,629,247	8,333,501
受取手形、売掛金及び契約資産	5,420,235	5,544,680
前払費用	149,276	198,367
商品	726,140	631,784
貯蔵品	1,675	1,681
その他	144,870	125,406
貸倒引当金	△37,364	△7,055
流動資産合計	14,034,081	14,828,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	496,278	517,245
減価償却累計額及び減損損失累計額	△301,898	△314,929
建物及び構築物（純額）	194,380	202,315
土地	600,550	600,550
その他	800,767	856,967
減価償却累計額及び減損損失累計額	△591,319	△643,982
その他（純額）	209,447	212,985
有形固定資産合計	1,004,378	1,015,851
無形固定資産		
のれん	355,954	88,988
その他	38,950	40,059
無形固定資産合計	394,904	129,048
投資その他の資産		
投資有価証券	397,791	465,149
長期前払費用	6,454	6,225
差入保証金	319,054	365,656
繰延税金資産	246,079	316,630
その他	55,937	74,259
貸倒引当金	△0	△11,742
投資その他の資産合計	1,025,317	1,216,178
固定資産合計	2,424,600	2,361,079
資産合計	16,458,681	17,189,445

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第３四半期連結会計期間 (2023年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,067,088	1,887,541
契約負債	196,055	315,676
短期借入金	120,000	120,000
未払金	1,239,505	887,228
未払費用	85,213	178,457
未払法人税等	769,582	391,792
未払消費税等	375,858	396,765
賞与引当金	28,836	572,398
役員賞与引当金	22,895	38,995
受注損失引当金	3,088	21,235
その他	323,263	196,572
流動負債合計	5,231,386	5,006,664
固定負債		
退職給付に係る負債	237,548	256,595
役員退職慰労引当金	54,034	56,823
資産除去債務	89,686	95,714
その他	163,211	166,074
固定負債合計	544,481	575,207
負債合計	5,775,867	5,581,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,361,512	2,378,921
資本剰余金	2,965,691	2,983,099
利益剰余金	5,218,072	6,004,525
自己株式	△92	△92
株主資本合計	10,545,183	11,366,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	105,138	150,023
為替換算調整勘定	32,491	91,096
その他の包括利益累計額合計	137,630	241,119
純資産合計	10,682,814	11,607,573
負債純資産合計	16,458,681	17,189,445

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年１月１日 至　2022年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年１月１日 至　2023年９月30日）
売上高	21,426,195	24,073,775
売上原価	16,261,481	18,229,322
売上総利益	5,164,713	5,844,452
販売費及び一般管理費	3,441,920	3,751,011
営業利益	1,722,793	2,093,441
営業外収益		
受取利息	10,605	12,881
受取保険金	－	17,500
受取配当金	8,803	9,123
有価証券売却益	17,488	－
保険解約返戻金	14,403	－
貸倒引当金戻入額	－	8,610
その他	7,341	9,182
営業外収益合計	58,643	57,297
営業外費用		
支払利息	562	551
新株発行費	476	31
手形売却損	1,439	1,398
為替差損	14,611	4,618
その他	2,195	376
営業外費用合計	19,285	6,975
経常利益	1,762,151	2,143,763
特別損失		
不正関連損失	－	107,858
特別損失合計	－	107,858
税金等調整前四半期純利益	1,762,151	2,035,905
法人税、住民税及び事業税	818,171	884,527
法人税等調整額	△105,952	△90,620
法人税等合計	712,218	793,907
四半期純利益	1,049,932	1,241,997
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,049,932	1,241,997

（四半期連結包括利益計算書）

（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　2022年１月１日 至　2022年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2023年１月１日 至　2023年９月30日）
四半期純利益	1,049,932	1,241,997
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,179	44,884
為替換算調整勘定	85,266	58,604
その他の包括利益合計	32,086	103,489
四半期包括利益	1,082,019	1,345,487
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,082,019	1,345,487

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

①簡便な会計処理

固定資産の減価償却の算定方法

定率法を採用している資産については、当事業年度に係る減価償却費の額を期間按分して算出する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間（自2022年１月１日　至2022年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		調整額（注）	合計
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	18,418,496	3,007,699	－	21,426,195
セグメント間の内部売上高又は振替高	92,568	10,125	△102,694	－
計	18,511,065	3,017,824	△102,694	21,426,195
セグメント利益	1,343,938	372,630	6,224	1,722,793

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごと固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間（自2023年１月１日　至2023年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		調整額（注）	合計
	情報サービス	セキュリティシステム		
売上高				
外部顧客への売上高	20,397,190	3,676,584	－	24,073,775
セグメント間の内部売上高又は振替高	71,566	16,936	△88,503	－
計	20,468,757	3,693,521	△88,503	24,073,775
セグメント利益	1,457,524	576,327	59,589	2,093,441

（注）セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごと固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

該当事項はありません。

（のれんの額の重要な変動）

該当事項はありません。

（重要な負ののれん発生益）

該当事項はありません。